

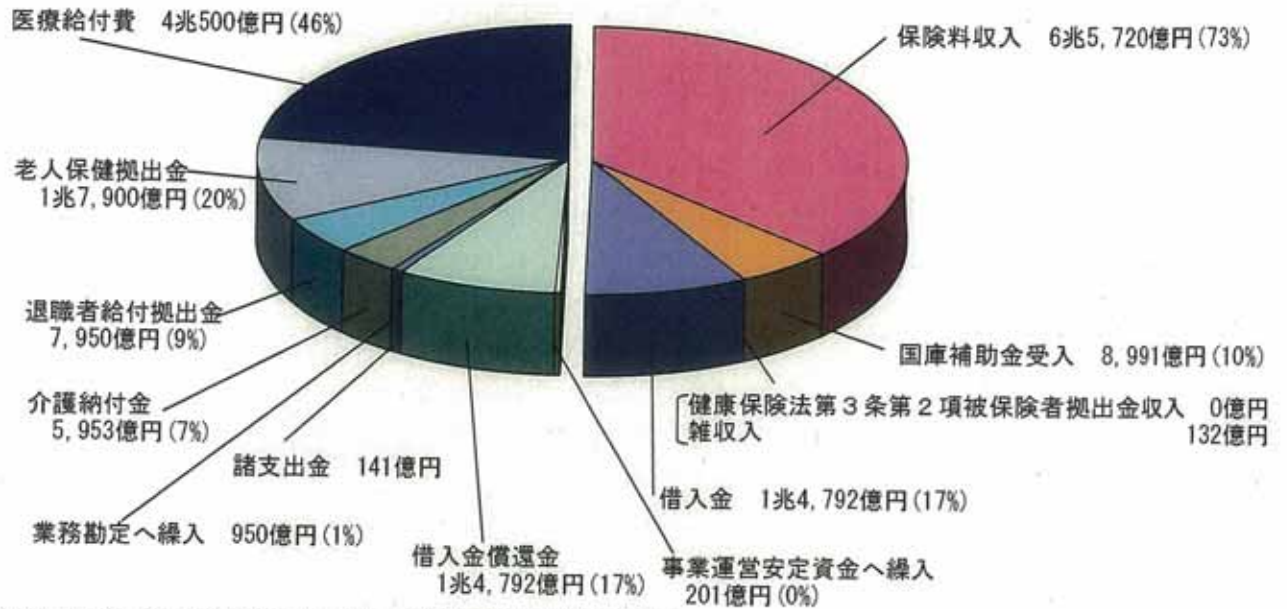
平成17年度 決算の概要

(特別会計・勘定)	(事 業)	(決 算 の 結 果)
1 厚生保険特別会計		
①健康勘定	政府管掌健康保険	・ 剰余1,245億円を事業運営安定資金へ組み入れた。
②年金勘定	厚生年金保険	・ 剰余9,672億円は、厚生保険特別会計法第8条第1項の規定により厚生年金積立金へ組み入れた。
③業務勘定		・ 剰余423億円のうち、65億円(国庫財源分)を翌年度歳入に繰り入れ、126億円(健康保険料分)を事業運営安定資金、230億円(厚生年金保険料等)を厚生年金積立金等に組み入れた。
2 船員保険特別会計	船員保険	・ 剰余76億円のうち、2億円を翌年度歳入に繰り入れ、73億円を船員保険積立金に組み入れた。
3 国民年金特別会計		
①基礎年金勘定	基礎年金	・ 剰余1兆4,141億円を翌年度歳入に繰り入れた。
②国民年金勘定	国民年金	・ 不足△1,070億円は、国民年金特別会計法第12条第2項の規定により国民年金積立金を取りくずした。
③福祉年金勘定	老齢福祉年金 特例障害給付金	・ 剰余29億円を翌年度歳入に繰り入れた。
④業務勘定		・ 剰余155億円のうち、23億円(国庫財源分)を翌年度歳入に繰り入れ、131億円(国民年金保険料分)を国民年金積立金に組み入れた。

注) 端数整理(億円未満切捨て)により、計数が整合しない場合がある。

平成17年度決算 厚生保険特別会計 健康勘定

歳出 8兆8,392億円 歳入 8兆9,637億円 剰余 1,245億円



注) 端数整理 (億円未満切捨て) により、計数が整合しない場合がある。

・剰余1,245億円は、事業運営安定資金へ組み入れた。

・事業運営安定資金残高は、4,021億円である。

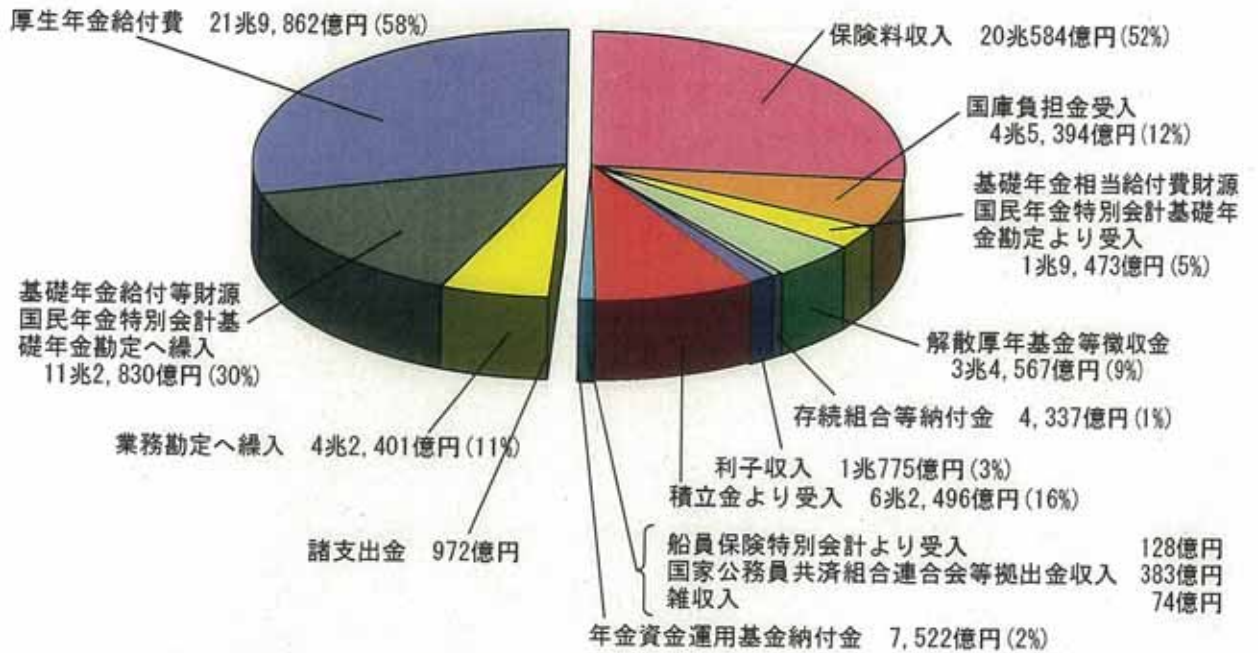
〔平成16年度末資金残高2,447億円に健康勘定から201億円を繰入後、剰余1,245億円と業務勘定剰余126億円を組み入れた。〕

平成17年度決算 厚生保険特別会計 年金勘定

歳出 37兆6,067億円

歳入 38兆5,739億円

剰余 9,672億円



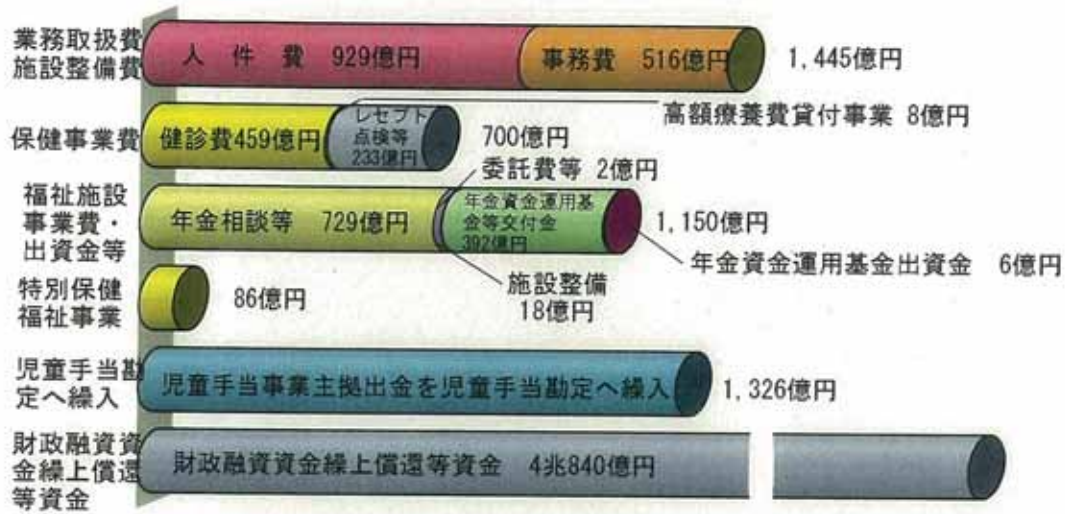
注) 端数整理 (億円未満切捨て) により、計数が整合しない場合がある。

- ・ 剰余金9,672億円は、厚生年金積立金に組み入れた。
 - ・ 積立金残高は、132兆4,020億円である。
- 〔平成16年度末積立金残高137兆6,618億円から年金勘定に6兆2,496億円を繰入後、剰余9,672億円と業務勘定剰余226億円を組み入れた。〕

平成17年度決算 厚生保険特別会計 業務勘定

歳出 4兆5,549億円 歳入 4兆5,973億円 剰余 423億円

(歳出)



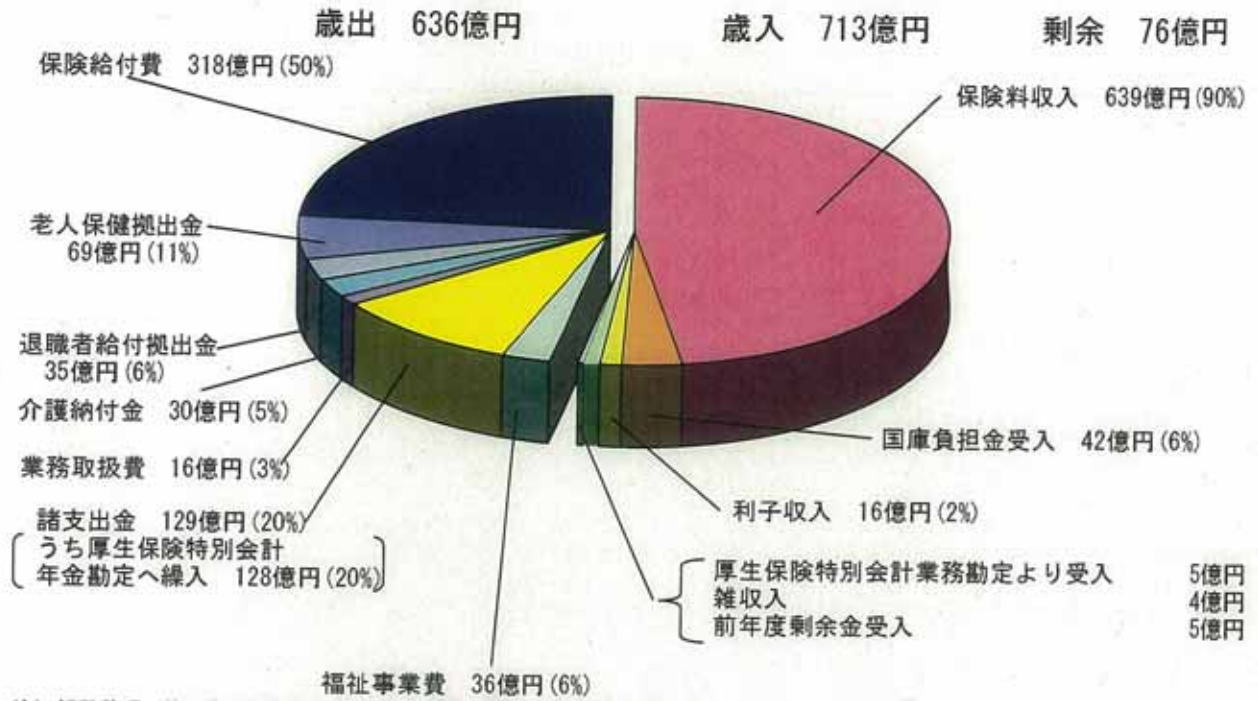
注) 端数整理 (億円未満切捨て) により、計数が整合しない場合がある。

節約等の不用額等により生じた剰余423億円を以下のとおり処分した。

- ・ 国庫財源の剰余65億円を翌年度歳入に繰り入れた。
- ・ 健康保険事業の剰余126億円を事業運営安定資金に組み入れた。
- ・ 厚生年金保険事業の剰余226億円を厚生年金積立金に組み入れた。
- ・ 特別保健福祉事業の剰余4億円を特別保健福祉事業資金へ組み入れた。

注) 不用額とは、歳出予算額から支出済歳出額 (決算額) を控除したものである。

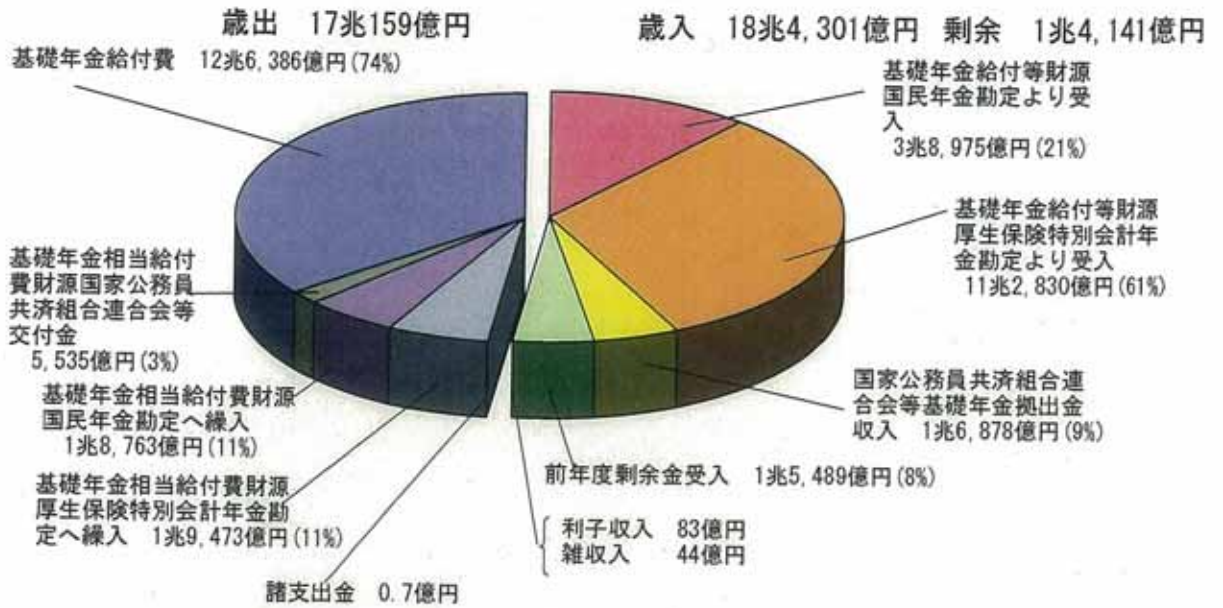
平成17年度決算 船員保険特別会計



注) 端数整理 (億円未満切捨て) により、計数が整合しない場合がある。

- ・ 剰余76億円のうち、2億円を翌年度歳入へ繰り入れ、73億円を積立金へ組み入れた。
 - ・ 積立金残高は、1,193億円である。
- (平成16年度末積立金残高1,119億円に本年度剰余のうち73億円を組み入れた。)

平成17年度決算 国民年金特別会計 基礎年金勘定



注) 端数整理 (億円未満切捨て) により、計数が整合しない場合がある。

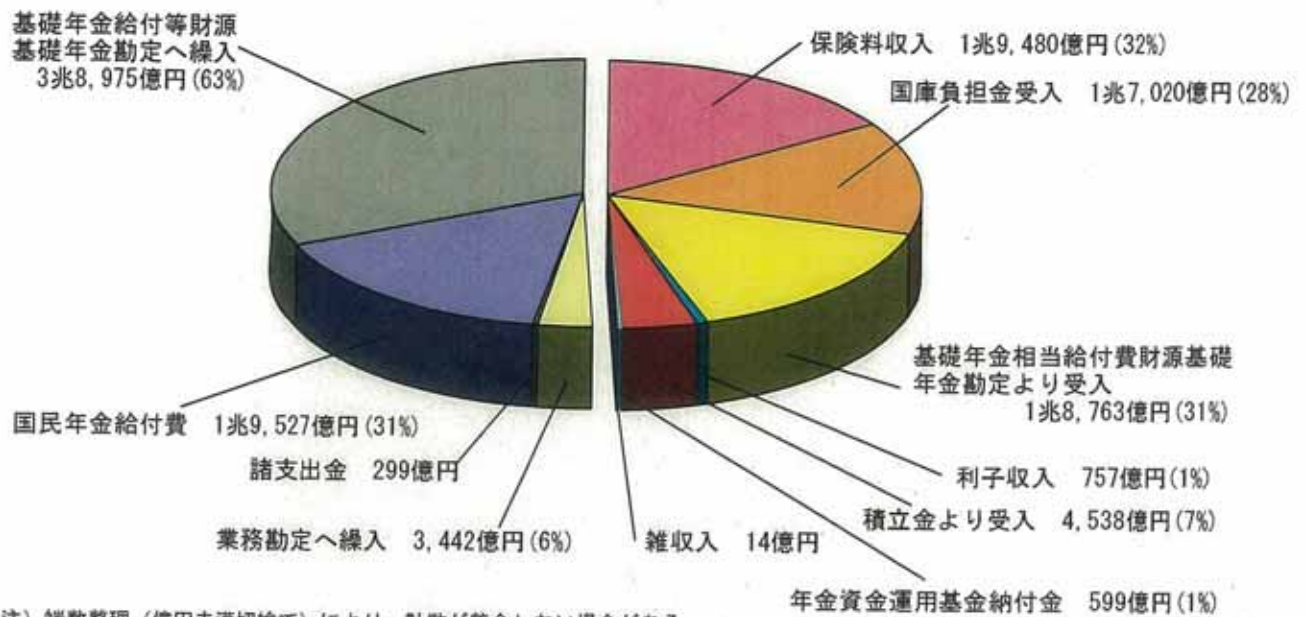
- ・ 剰余 1兆4,141億円を翌年度歳入へ繰り入れた。
- ・ 積立金残高は、7,246億円である。(平成16年度末積立金残高7,246億円)

平成17年度決算 国民年金特別会計 国民年金勘定

歳出 6兆2,245億円

歳入 6兆1,174億円

不足 Δ 1,070億円



注) 端数整理 (億円未満切捨て) により、計数が整合しない場合がある。

・ 不足 Δ 1,070億円は、国民年金積立金を取りくずした。

・ 積立金残高は、9兆1,513億円である。

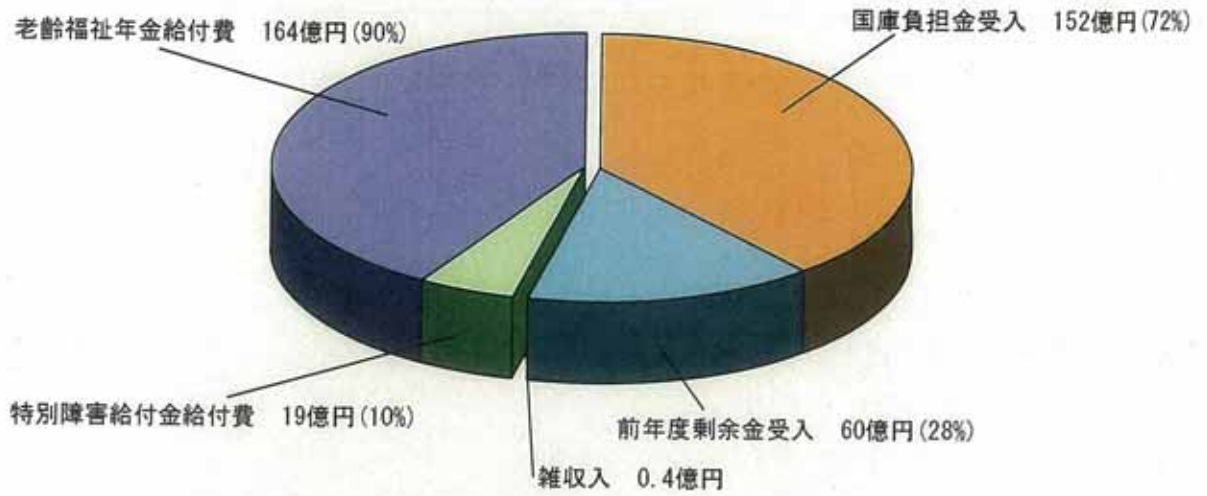
〔平成16年度末積立金残高9兆6,991億円から国民年金勘定に4,538億円を繰入後、
本年度不足1,070億円を取りくずし、業務勘定剰余131億円を組み入れた。〕

平成17年度決算 国民年金特別会計 福祉年金勘定

歳出 183億円

歳入 212億円

剰余 29億円



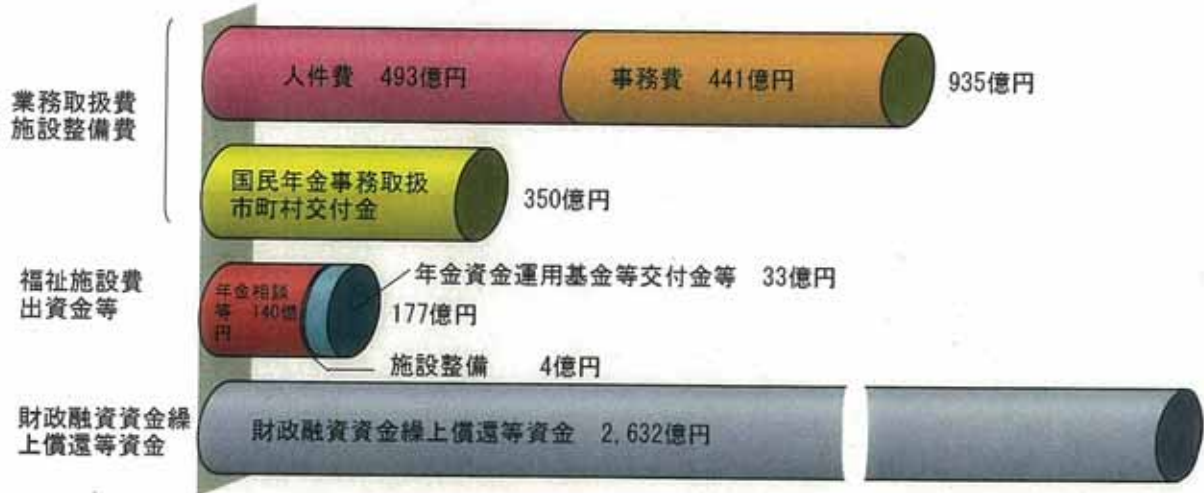
注) 端数整理 (億円未満切捨て) により、計数が整合しない場合がある。

・ 剰余29億円を翌年度歳入へ繰り入れた。

平成17年度決算 国民年金特別会計 業務勘定

歳出 4,094億円 歳入 4,249億円 剰余 155億円

(歳出)



注) 繰数整理(億円未満切捨て)により、計数が整合しない場合がある。

節約等の不用額等により生じた剰余155億円を以下のとおり処分した。

- ・ 国庫財源の剰余23億円を翌年度歳入に繰り入れた。
- ・ 国民年金事業の剰余131億円を国民年金積立金に組み入れた。